



たまがわ

'91
5
No. 297

車田村政

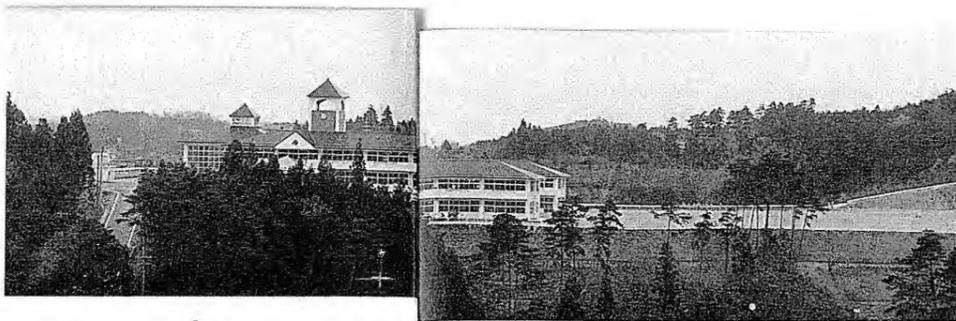
2期目スタート



4月28日 村長初登庁 (関連記事10~11ページ)

天までとどく

泉中学校新校舎が完成 私たちの泉



玉一小屋上から

玉川の名勝、中村池の丘の上、遠くに那須連峰や安達太良山、磐梯山を望める高台に、天までとどくようなシンボルタワーをもつ泉中学校新校舎が完成しました。多くの関係者の温かいご協力が実を結び、44年目を数える泉中学校の歴史に新たなページが加えられます。ここで学ぶ子供たちは、旧校舎と同じ木の床をピカピカに磨いて輝かせ、心も体ものびのびと育つことでしょう。関係者の方々へ新校舎完成の喜びの声を感想を寄せていただきましたので、ご紹介いたします。(敬称略)

中学校

地権者の方々や 工事関係者に感謝

村長 車田次夫



中学校改築にあたって、地権者の方々の深いご理解と工事関係者の皆様の献身的なご努力に心より感謝申し上げます。

おかげ様で新校舎は、中村池の丘の上、那須安達太良連峰を見渡すことのできるすばらしい環境の中にあり、しかも周囲と調和した美しい建物となりました。内部にはコンピュータ教室などの新時代に対応できる諸施設も整備しています。

全校一丸となつて 力強く前進します

泉中学校長 木田達男



今ここに、新校舎落成という歴史的な出会いに恵まれました。私共教職員、生徒一同、その感激と喜びで胸一杯であります。

村長さんの「村づくりは、人づくりから」と言う信念のもと巨額な経費を投じられ、卓越した設計と建築技術を駆使された全国にも類まれなる、しかも、近代的設備を誇る新校舎に於て教育実践にあたる事のできる幸せを、今、日々かみしめて居ります。今後は、あの旧校舎で培われた泉中学校の校風とその心を、この校舎の全面に新たに根づかせていきたいと考えて居ります。終りに、村長さん始め村民各位の負託に応えるべく、全校一丸となつて、力強く前進する事をお誓い申し上げます。

伝統を守りながら 新しい校風を

泉PTA会長 吉田敬一



この度、村当局及び関係各位のご協力により、超近代的な泉中学校が完成いたしました事、本校PTAを代表して心からお礼申し上げます。

一年先を楽しみむなら種をまき、十年先を楽しみむなら木を植えよ、そして、百年先を楽しみむなら人を育てよと言われてはいますが、厳しい財政にもかかわらず人づくりに尽力している村政の姿を今回の校舎建築に見ることができました。

恩に報いるため 大切に使います

泉生徒会長 上野竜弥



玉川村を一望できる高台に建築された新校舎。モダンな外観に広々とした内部と校庭。明るい光がぼくたちを一日中包んでくれます。

床が木なので、古い校舎のことも思い出され、とても感動的です。特別教室が早く使えるようになれば、もつとぼくたちの喜びがふえてくることでしょう。そして、校庭で思いっきり運動ができる日を、楽しみにしています。

改めて、地権者の 皆様に、感謝いたします

泉中学校地権者会長 小針六郎

この地に中学校を改築移転するという説明を受けたのが昭和63年1月でした。地元地権者会としては総論には賛成でしたが各論に入ると難航を極めました。結局は私達の子孫が将来お世話になる学校との事で認識と理解が得られ、校地と通学路の敷地に対し全員の賛同をいただき着工を見るに至った訳であります。

人間形成の場として 大きな期待

泉同窓会会長 仁井田保雄

わが母校、泉中学校の新築落成に際し心からお喜びを申し上げます。なつかしい旧校舎との別れは一抹の寂しさを覚えるものの、環境抜群の地にすばらしい新校舎が堂々と建設され、次代を担う後輩たちの人間形成の場としての存在に、大きな期待を寄せるものであります。

3階の窓からは 立派な校舎が見える

玉一小児童会長 石井清剛

泉中学校校舎新築おめでとうございます。先輩たちが新しい校舎に通う姿を見て、本当によかったと思います。玉川一小的三階の窓からは、中村池の上の山がけげずられ、どんだん校舎が建つていく様子が見えました。

入学できるのが ゆめのようです

川辺小児童会長 矢部 淳

役場の方に新築された泉中学校へ連れて行っていただきました。まず、食堂へ。食堂は、見はらしがよくて遠くの山もよく見えました。スペースシャトルの写真もあって、とてもきれいな食堂だと思いました。





カメラが見た新校舎



生徒全員が食事できる食堂



2階への階段と1階廊下



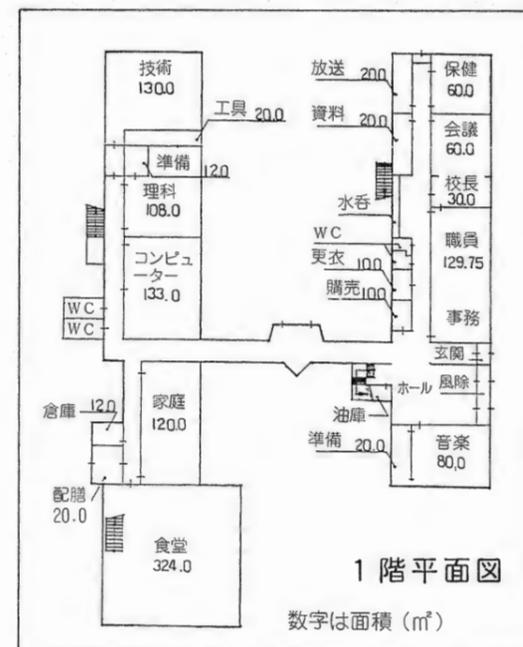
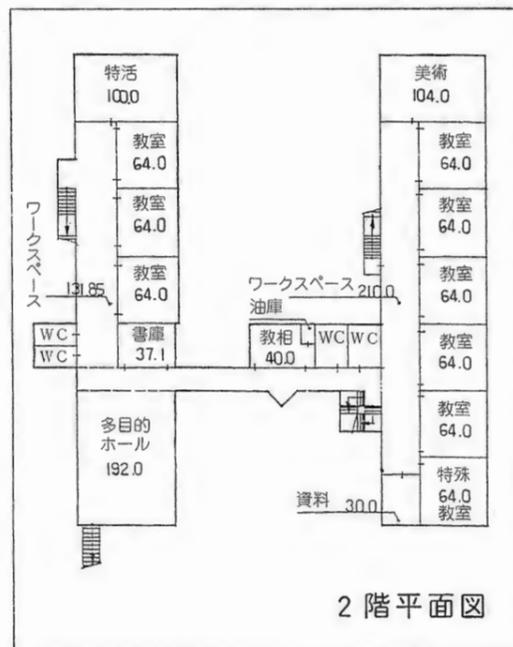
ゆとりの広場
カーペット敷の多目的ホール



廊下にはこんな憩いの場所も



教室の床はすべて木



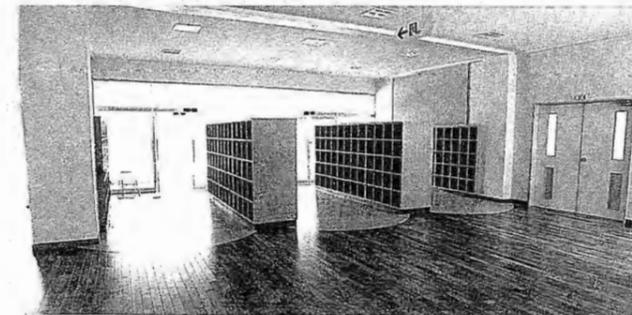
正面玄関

校舎の概要

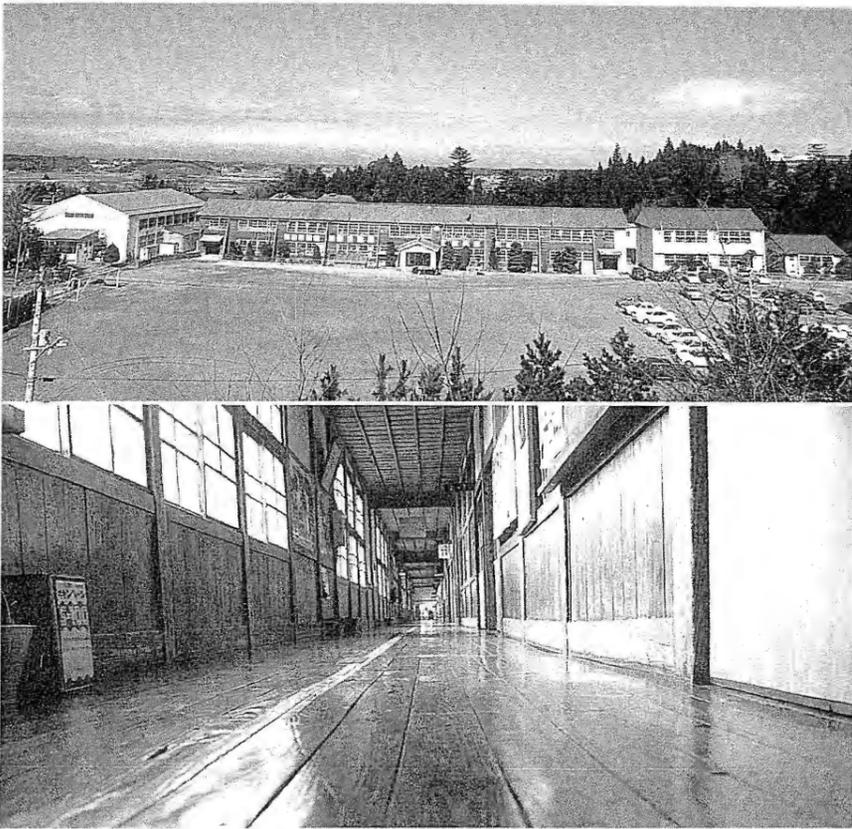
1. 構造及び面積
鉄筋コンクリート造り2階建
建築面積 2,353.06㎡
床面積 1F 1,849.815㎡
2F 1,668.365㎡
PHF 27.04㎡
ポンプ室(1F) 17.50㎡
計 3,562.72㎡
2. 事業費
実施設計及び監理料 17,201,000円
工事代金 619,133,000円
3. 用途区分
普通教室 9教室 576㎡
特別教室(理科、音楽、美術、技術、家庭、図書、特別活動、教育相談、コンピューター) 904.1㎡
多目的教室 ワークスペース 341.85㎡
多目的ホール 192㎡
食堂(配膳室) 344㎡
管理諸室(校長、職員、事務、会議、保健更衣室等) 1,204.77㎡



多目的ホールからは、中庭とシンボルタワーが見える

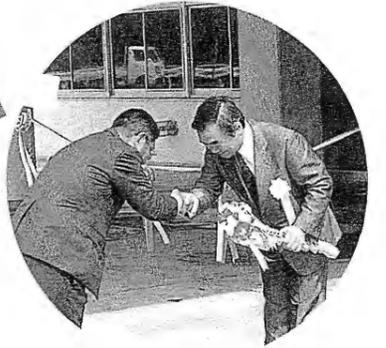


明るい玄関ホール



待望の泉中学校 新校舎引き渡し式

4月26日



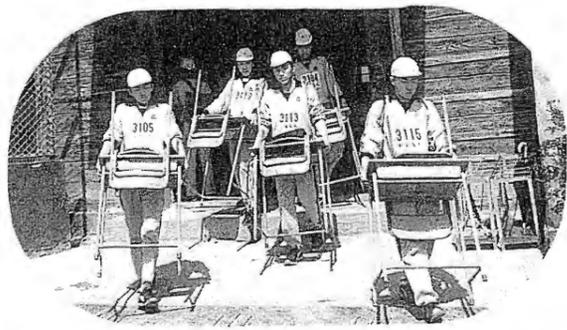
4月26日午前9時から泉中学校新校舎の引き渡し式が行われました。
式には生徒(258人)と教職員全員、村、村議会関係者、工事関係者などが出席。本工



長へ手渡し、さらに関根教育長、木田校長へと引き継がれました。その後、関係者の代表によりテープカットが行われ、車田村長と野口庄一教育委員長が「立派な校舎を大切に使用して泉中の新たな伝統を築いて下さい」とあいさつ。佐久間倉太村議会議

自分たちの机は 自分たちの手で

式終了後には出席者全員が新校舎を見学。その後行われた引っ越し作業では、生徒たちが自分の机とイスを抱え新校舎まで歩いて運びました。また、PTA関係者らは自前のトラックで荷物の運搬に協力していました。



長の祝辞に次いで、木田校長と生徒代表の上野竜弥君(三年)が「素晴らしい環境に恵まれた立派な校舎に負けないよう、勉学にスポーツに励みます」とお礼の言葉を述べました。

思い出の木造校舎

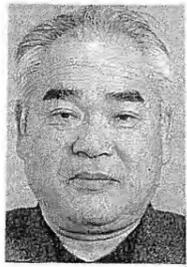
新しい校舎が完成したことで、昭和25年9月5日にできた木造の古い校舎が、その役目を終えました。41年間の歴史の中で木造校舎を卒業した人は4379人。様々な思い出があることでしょう。危険校舎として取り壊される木造校舎の思い出を、村内に住んでいる元泉中学校の校長先生に寄せていただきました。

泉中での16年間で 人生で一番充実

本田吉之助さん



つれづれなる仮に旧泉中の校庭に立ってみた。じつと校舎を見つめていると、長い年月生徒と共に精一杯頑張ってきた校舎が、過ぎし日の思い出を語りか



夢に挑戦した校舎での 思い出は、心のふるさと

小山田 伸さん

六月より見ることもなき校舎を遙か仰ぎて立ちつくしたり。泉中学校老朽校舎が六月に取り壊すことになったとのこと。

かけてくる。私が泉中の教師になったのは昭和二十五年の四月だが、それから半年後の九月五日に校舎が落成し、小高小学校から、自分の机や椅子を持って生徒が移ったのは秋晴れの九月十五日であった。
あれから絶え間ない四十一年余の歩みが、今日の泉中の歴史を作っている。私は泉中の教諭、教頭、校長として、通算十六年間この旧校舎で過ごした。
戦争をはさんで多難だった我が人生の中で、一番充実した年月だったと思う。

かつて、中学生に色紙を贈ってきました。「君よ、不屈の闘魂で燃え上げ」と。あの校舎で幾多の教師と中学生たちが、肩を叩き合いながら、情熱を燃やし、美しく咲き、優しく涙した。とか、青春の躍動した歴史が染み付いておられます。

老朽校舎は間もなく消え去るでしょうが、中学生だった頃の素晴らしい夢に挑戦した校舎での思い出は、心のふるさととなり生き続けるだろうと思います。限りない愛惜の情で心より感謝の意を表する次第です。

木造の泉中学校を 支えた歴代の人々

年次	村長	教育長	校長	PTA会長
41	丹内栄一	矢部重寿	大木一夫	車田政次
40		佐久間孫七	→車田芳雄	
39			吉田利隆	武藤秀雄
38				吉田左京
37				草野啓作
36				
35				矢吹幾久雄
34				小針安司
33				大竹代次
32				矢部勇太郎
31				小針保三
30				角田文雄
29				
28				
27				
26				
25				
24				
23				
昭22				

3	車田次夫	小針千代之助	大越力夫
2	関根忠幸	矢吹政治郎	小針千代之助
1	木田達男	菊地隆夫	小針孝定
平元63		岡部政雄	小山田 伸
62			本田吉之助
61			草野 豊
60			
59			
58			
57			
56			
55			
54			
53			
52			
51			
50			
49			
48			
47			
46			
45			
44			
43			
42			
	吉田敬一	三瓶 力	大竹勝義
			矢部康美
			三輪 健
			車田次夫
			小針章勇
			矢部玄信
			添田 毅
			佐久間倉太
			小林 満
			首藤信勝

吉区 戸数 71戸




消防分団長 矢吹義信 区長 森 忠寛

青年会長 矢部 洋一
老人クラブ会長 有賀 清美

山小屋区 戸数 38戸




消防分団長 我妻利夫 区長 石森勝義

婦人会支部長 草野 ミサ子
青年会長 松山 克則
老人クラブ会長 松山 金次郎

四辻新区 戸数 44戸




消防分団長 大和田 宏 区長 渡辺光秋

婦人会支部長 塩田 静江
青年会長 石井 浩和
老人クラブ会長 塩田 豊次郎

よろしくお
願
い
し
ま
す

竜崎区 戸数 173戸




消防分団長 湯沢真次 区長 小林豊司

青年会長 小林 広孝
老人クラブ会長 鈴木 吉之

南須釜区 戸数 238戸




消防分団長 大木吉永 区長 大野義光

婦人会支部長 石 森 京 孝
青年団長 松 田 勇
第一老人クラブ会長 増 子 一
第二老人クラブ会長 関 根 米 二

北須釜区 戸数 132戸




消防分団長 関根安夫 区長 塩沢忠一

婦人会支部長 瀬谷美智子
青年団長 榊 枝 春 男
老人クラブ会長 塩 沢 金 一

中区 戸数 176戸




消防分団長 岡部康利 区長 吉田七郎

婦人会支部長 角 田 キクミ
青年会長 小 針 武 彦
老人クラブ会長 首 藤 芳 次

平成3年度の行政区長さんと各種団体の代表の方々が決まりましたのでご紹介いたします。4月9日に行われた第一回区長会では車田村長から区長さん一人ひとりに委嘱状が手渡され、区長会長に小林豊司さん(竜崎)、副会長に森忠寛さん(吉)、公民館運営審議会委員に溝井六郎さん(小高)が選出されました。村民の皆さんの代表となられた方々へ、温かいご協力をお願いいたします。(敬称略)

岩法寺区 戸数 153戸




消防分団長 倉鎌孝幸 区長 大竹勝義

青年団長 佐久間福男
第一老人クラブ会長 石 森 正 八
第二老人クラブ会長 佐久間重治

川辺区 戸数 225戸




消防分団長 吉田義之 区長 矢吹末蔵

婦人会支部長 佐藤 ハツヨ
青年団長 目 黒 勝 広
老人クラブ会長 川 崎 幸 夫

蒜生区 戸数 56戸




消防分団長 真弓靖信 区長 曲山良雄

婦人会支部長 藁谷美登利
老人クラブ会長 曲 山 好 一

小高区 戸数 246戸




消防分団長 車田明德 区長 溝井六郎

婦人会支部長 溝 井 瑞 枝
青年会長 荻 田 富 士 夫
第一老人クラブ会長 岩 谷 浩 光
第二老人クラブ会長 車 田 源

今年度、私たちが区の顔です

就任のあいさつ

「明るく、より豊かな、しかも愉快で感動のある村づくり」を目指します

玉川村長 車田次夫



この度、村民の皆さんの力強いご支援を賜り、2期連続で無投票当選できましたことに心より感謝申し上げます。その責任の重大さを痛感しております。また、一期4年間では、村民の皆さんの温かいご協力により、私の指針とする諸事業をスタートさせることができ厚くお礼申し上げます。

- 今後の村政運営にあたっては、
- 1 心豊かで活力と魅力のある村づくり
 - 2 快適な生活環境の整備
 - 3 未来に向け、活力に満ちた産業の振興
 - 4 健康と福祉の積極的な推進
 - 5 人間味豊かな教育・文化・スポーツの振興
 - 6 行財政運営の健全化

以上6つの基本姿勢をもとに、「明るく、より豊かな、しかも愉快で感動のある村づくり」を目指します。



4月21日、当選証書交付

広報たまかわで
ふり返る
車田村政の4年間

車田村政の1期4年を
広報たまかわでふり返って
見たいと思います。



62.4.30 1期目初登庁



62.5.29 花いっぱい運動総理大臣表彰



62.9.26 県営玉川工業団地起工式



63.3.1 福島空港補償協定調印式



元.1.26 工業団地にトーヨーサッシの進出が決定



63.3.24 工業団地に進出企業第1号福島富士が決定



元.9.18 村営玉川団地第3号棟着工
(写真は完成後)



63.5.3 鹿谷郷との友好都市提携



2.5.11 民報金ばれん受賞



63.5.14 東京玉川会設立



2.10.16 須釜中敷地造成工事起工式



63.9.14 福島空港起工式



3.4.28 2期目初登庁



63.10.8 保健センター起工式
(写真は完成後)

～新時代をひらく
活力ある農業を目指して～

「玉川村農業委員会憲章」
が制定されました

4月8日須釜公民館で農業委員会が開かれ「玉川村農業委員会憲章」が制定されました。

この憲章は、農業者代表として自覚をもち行動する農業委員会の、活動の規範となるものです。活力ある農業を目指す農業委員会憲章は次のとおりです。

- 玉川村農業委員会は、農業、農業者の代表として誇りと責任ある行動に努めます。
- 玉川村農業委員会は、農用地の確保と有効利用を進め、法令に基づき適正な農地行政に努めます。
- 玉川村農業委員会は、農業者の老後の安定と経営の若返りのため、農業者年金制度の推進に努めます。
- 玉川村農業委員会は、農業者の期待と信頼に応え、福島空港所在村にふさわしい、新時代をひらく農政の確立に努めます。
- 玉川村農業委員会は、たまかわ農産物ブランド確立のため、生産基盤づくりと生産者団体の育成強化に努めます。
- 玉川村農業委員会は、住み良い環境づくりのため開発との整合性を図り、農家と一体となつてその実現に努めます。
- 玉川村農業委員会は、農業者の老後の安定と経営の若返りのため、農業者年金制度の推進に努めます。

● 玉川村農業委員会は、農地銀行活動を確立し、農用地の流動化と集団化の促進に努めます。

● 玉川村農業委員会は、国際化に対応しうる産業としての農業確立するため、担い手の育成と、若者の育成指導を図り、その後継者の確保に努めます。

● 玉川村農業委員会は、活力ある農業、農村を築くため、構造政策と地域活性化の推進に努めます。

● 玉川村農業委員会は、農業経営と暮らしの発展のため、情報の収集や、調査、分析、提供活動に努めます。

むらのできごと

泉郷駐在所が 玉川駐在所に

泉郷駐在所の名称が、より地域に親しまれるようにと玉川駐在所に変わり、このほど看板もかけ変えられました。この看板はケヤキの1枚板で小針唯七さん(中)から寄贈されたものです。



歯の健康優良児

よい歯のコンクール表彰式

平成2年度のよい歯のコンクール表彰式が保健センターで行われ、歯の健康優良児22人が表彰されました。受彰者は次のとおり

- | | |
|-----------|----------|
| 氏名(保護者) | 真弓寿江(寿) |
| 曲山智恵美(峰男) | 岩谷幸紀(勝雄) |
| 塩沢真美(信) | 永林祐輝(正典) |
| 関根文夏(文夫) | 車田理絵(文昭) |
| 石井祐理子(泰雄) | 小針良恵(信良) |
| 溝井良枝(恒夫) | 鈴木亜希(忠二) |
| 小山田記子(佳司) | 湯沢美香(利之) |
| 鈴木亜矢(功) | 鈴木まみ(一正) |
| 宗形恭夫(徳次) | 榊枝裕紀(清) |
| 石井貴志(正伊) | 鈴木直樹(尚治) |
| 石森優太(守) | 石森直人(松吉) |
| 石井明菜(和夫) | |
- ※写真は出席者のみ

マラパリの葉が こんなになりました

友好都市を提携している鹿谷郷からおみやげにいただいた、マラパリの葉が、こんなになりました。今年の秋には、鹿谷郷から訪問団が来村します。その時に、どんな形になっているのか楽しみです。



みんな元気に入學します

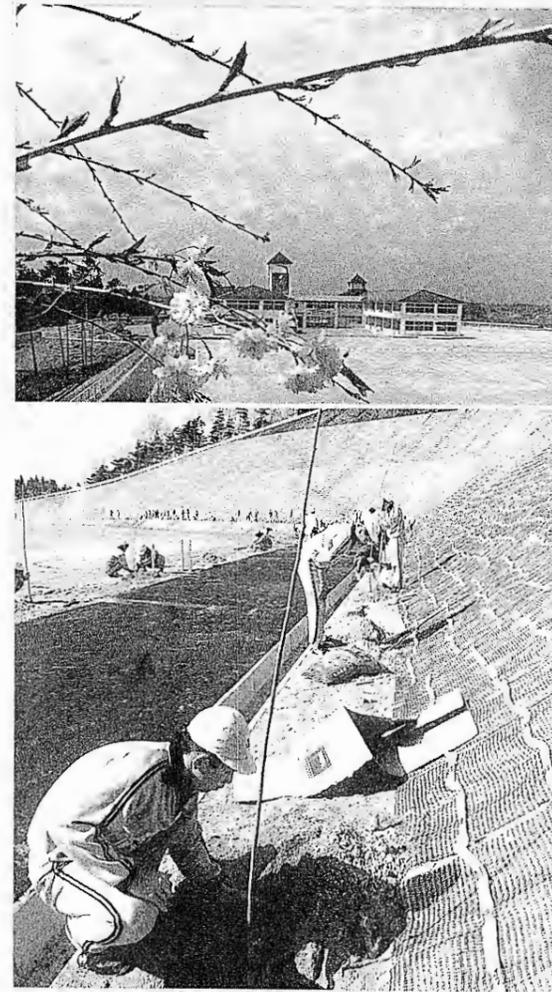
川辺小学校の新入学児童と在校生が、川辺八幡神社に日の丸の旗を持ってお参りする「川辺小の旗持ち入学」が行われました。入学おめでとうのたすきをかけた新1年生は、上級生と一緒に旧118号線を歩いて八幡神社へ。交通事故にあわなくて元気に学校へ通えるようおはらいを受けました。この行事は100年以上も続いているそうです。

むらの話題

桜の泉中学校に

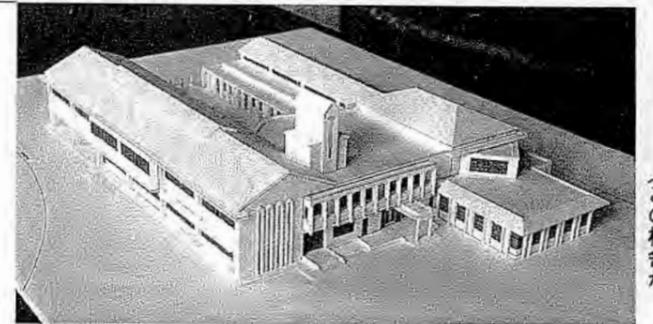
東京精工が桜の苗木300本を寄贈

新築された泉中学校に、東京精工(株)から桜の苗木300本が寄贈され、贈呈式が新校舎校庭で行われました。篠原一三社長から、ソメイヨシノ・しだれ桜・八重桜・山桜の4種類各75本の目録を手渡された車田村長は「桜の泉中と呼ばれる素晴らしい環境をつくりたい」とあいさつ。生徒を代表して上野竜弥君(3年)が「桜の木に負けない成長をし、いつの日か中村池に花びらの舞う姿をお見せします。」とお礼のこトバを述べました。続いて生徒全員と来賓らが1人ひとり苗木を植樹し、そのそばに自分の名札を立てました。苗木が5年ものということで、今年から桜の花が咲きました。



これが、須釜中学校の 新校舎です

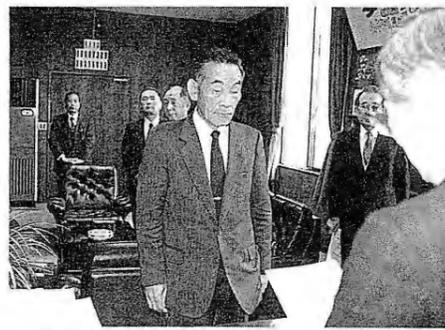
平成3年度に建設される須釜中学校の設計が決まり、その模様ができました。校舎は普通教室が6クラス、コンピューター教室などの特別教室が9教室で延面積が2,730㎡です。また、多目的教室や全校生がそろって会食する食堂(ランチルーム)も新設され、構造は鉄筋コンクリート造2階建。事業費は5億2千万円を予定しています。



(この校舎が)



(ここに建てられます)



任期満了に伴う玉川村国保運営協議会委員は、全員再選され四月五日に開かれた国保運営協議会の席上、村長から一人ひとりに委嘱状が交付されました。また、会長には公益代表の宗形徳次氏、副会長は仁井田保雄

国民健康保険 運営協議会委員が 再任されました

氏がそれぞれ選出されました。委員の方々には、向こう二年間、国保の予算、決算に関することや条例改正など国保事業の健全な運営を図るための重要事項を審議していただく諮問機関として、大いに貢献していただくこととなります。委員の方々のご活躍を期待いたします。なお、再任された委員の方々は次のとおりです。(敬称略)

- 被保険者代表
小針 武夫
境 田 孝 意
- 医師代表
矢 吹 幾 哉
小山田 康 雄
- 公益代表
宗 形 徳 次
仁 井 田 保 雄



営農指導員に

鈴木正安さん(写真上)を委嘱
吉島富弥さん(写真下)

玉川村営農推進協議会の営農指導員に鈴木正安さん(東部地区担当)と吉島富弥さん(西部地区担当)が委嘱され、このほど役場村長室で委嘱状が交付されました。ご指導をよろしくお願いいたします。



小林清人さん



塩沢藤雄さん

固定資産評価委員に
塩沢さん、小林さん

玉川村の固定資産評価委員に小林清人さん(竜崎)と塩沢藤雄さん(南須釜)が任命されました。お二人は今後3年間、固定資産の評価委員として活躍されます。

役場職員の 人事異動

*4月1日付と5月1日付で、役場職員の異動がありましたので、お知らせします。

- 4月1日付()は旧任
*いずみ幼稚園
仁井田ツヤ子教諭(すがま幼) 本田千佳教諭(泉保育所)
*すがま幼稚園
石森ミナ子教諭(いずみ幼) 丹内恵子教諭(泉保育所)
*泉保育所
鈴木キクミ保育(教育委員会) 矢部由美保育(いずみ幼) 瀬谷智子保育(すがま幼)
*東部共同調理場
石森キヨシ調理員(西部) 5月1日付()は旧任
▼水道課長 三吉隆之(住民課長) ▼住民課長 小針一二(水道課長) ▼税務課固定資産係長 溝井一夫(会計室出納係長) ▼住民課国民年金係長 塩沢忠雄(税務課固定資産係長) ▼農政課農業振興係長 草野亀雄(企画調整課企画・空港対策係長) ▼会計室出納係長 野口サツ子(保健課保健衛生係長) ▼真弓好司 企画調整課企画・空港対策係長(農政課農業振興係長) ▼建設課管理係長 高林重和(水道課水道係長) ▼建設課建設係長 石森春男(建設課管理係長) ▼水道課水道係長 熊田富一(建設課建設係長) ▼保健課保健衛生係長 草野正博(住民課国民年金係長) ▼保健課主査 大和田スミ(議会事務局主査) ▼住民課主査 佐藤恵美子(保健課主査) ▼農政課主査 八木喜久夫(税務課主査) ▼議事事務局主査 有賀美美(総務課主査) ▼水道課主査 森 博(企画調整課主査) ▼税務課主査 本田吉和(住民課主査) ▼企画調整課主査 永林正典(総務課主査) ▼総務課主査 丹内一彦(農政課主査) ▼総務課主事補 小針達夫(保健課主事補)
*退職された方々
岩谷啓康(役場用務員) 鈴木利一(須釜公民館用務員) 草野フミ子(東部共同調理場調理員)

親切・丁寧をモットーに



曲山木材

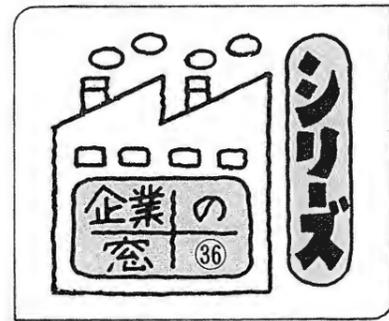


代表 曲山行信

曲山木材は県内でも3本の指に入る桐材の卸をしていますが、昭和33年の不況をきっかけに翌34年9月から関西電力の電柱のかんざしを扱いました。その後、建築資材製材業として現在に至っています。私の祖父三郎が桐材の卸を始めたのが今から70年前。時代の波に乗りながらどうにか仕事を続けています」と代表の行信さん。

最近持ち込みのお客さんが多く、高級品しこうになつていけるので、それらに対応するため今年の秋には工場を移設予定。より長いもの大きなものを扱う労力を省いて、付加価値の高い製品づくりを目指します。

小さな工場にしかできない、特色のある製品をつくるためにはそれ相応の技術が必要ですが、「今は何を挽いても困りませぬ」と代表。この道一筋ならで



はの自信を感じます。製材の技術を習得するためには木の見方から始まり長い年月を必要とするため、悩みは後継者問題。「誰にでもできる仕事ですが、やってみるとそう簡単ではないんですよ。とにかく、親切、丁寧をモットーに仕事を続けます」と抱負を語ってくれました。

所在地 川辺字宮ノ前二八三

体にビタミン・心に緑 GRC玉川

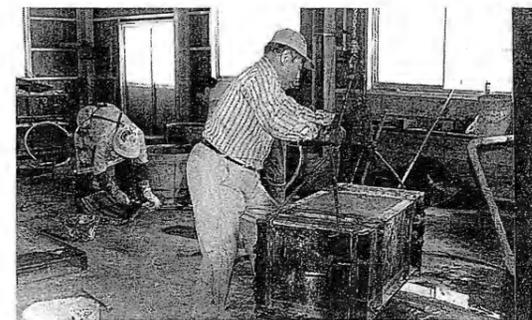
プランター
製造業

「GRC玉川という会社名からは何を作っているのか浮かびませんが」との間に「G」がガラス強化C」セメントの略で、このガラス強化セメントを材料

に木や花を植えるプランターを製造しています」と代表の吉徳さんが答えてくれました。

以前、代表はサラリーマンで自宅では父親の義勝さんが商店を経営していましたが、おじにあたる曲山寛一さんの紹介もあり、昨年の8月に操業を開始。「公園や都市の整備には必ず緑が必要。その緑をより一層美しくするのが私たちの作っているプランターだと思っています」と代表。自分たちの製品が、東京ドームの前や大きなビルの前にあるのを見るとやる気がでてくるそうです。

従業員は6人。月に700個を製造し本社の(株)東神(東京都



所在地 蒜生字恵平二二二



代表 須釜吉徳



子供や孫への「贈り物、 お互いの力でまちづくり」①

「心の角度を変えて 物事を見ていますか」

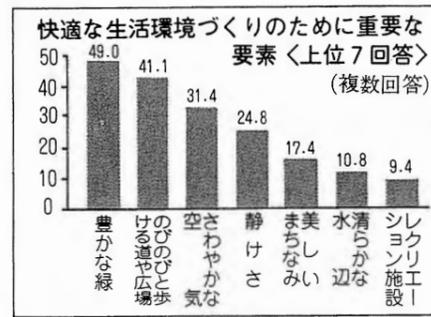
まちづくりは、結局は人づくりです。自分の生まれ育った地域を誇りに思い、自分たちの手で地域を良くしたいという熱意に燃える人……そういう人をたくさん育てることが、まちづくりにつながるのです。

熱意に燃える人を たくさん育てる

「自慢できるものは、何もありません」とか「こんな田舎で何をやって……」といった考え方をすることも、実は、東京などと比較するからです。そうではなくて、このまちは宇宙に一つしかないわけですから、必ず、よそにはない素晴らしい何かがあるはずなんです。「何もなし」とい

皆で知恵を出し合う 学習が必要

まちづくりは一つの文化事業です。「文化」のことを英語でカルチャーといいます。これには「耕す」という意味があります。ですから、その時代に合うように、まちを耕し直すことが、すなわち、まちづくりなのです。耕す人は、できるだけ大勢いるほうがいい。そのためには、やはり、皆で知恵を出し合うための学習が必要です。同じ土俵に上がって、共通の目的のために行動する仲間を一人でも多くつくるのが大事です。



総理府世論調査「まちづくりと水辺空間整備」(昭和63年7月)

人権擁護委員制度 を「存じ」ですか

6月1日は、人権擁護委員法が施行された日です。全国の人権擁護委員は、6月1日を「人権擁護委員の日」と

定め、この日を中心として皆さんとともに人権思想の啓発に努めます。

法務大臣から委嘱された村の人権擁護委員は次の方々です。お気軽にご相談下さい。
矢吹幾哉さん ☎57-2020
飯島春雄さん ☎57-2653

自衛官を募集 2等陸・海・空士(女子)

募集期間 平成3年5月31日迄
試験期日 平成3年6月7日(金)
試験日 陸上自衛隊郡山駐屯地
詳しくは、役場総務課または

5/1 ~ 5/31は 水防月間です

郡山募集事務所まで、お問い合わせ下さい。
☎0249-3211424
うのは見る目をもっていないだけの話です。
例えば、「北海道は冬は寒いし……」ではなく、「冬こそ北海道」という発想でいく。そうすると、いまままでマイナス条件だと思っていた北海道の冬の自然が、がぜんプラスの相を帯びてくる。「心の角度を変える」とは、こういうことをいいます。

私たちの水防活動で平和な暮らしを守りましょう。

くらしの情報



7月1日は 事業所・商業統計調査の日

7月1日は事業所統計調査・商業統計調査の日です。村内の事業所や商店に調査員が伺いますので、ご協力をお願いします。

機能訓練に 参加してみませんか

前年度に引き続き機能訓練を開催します。
・対象者 脳卒中の後遺症や老化などにより手足が不自由な方。
・日時 7月1日～1月まで10回 午後1時30分～午後3時30分
・場所 玉川村保健センター
※家族が送迎できない方は、役場での送迎を検討します。
・定員 10人
・内容 軽運動、レクリエーション(張り子作り、歌、ゲーム) 医師診察(7、10、1月のみ)
・申込み先 玉川村役場保健課 ☎57-3101内線36番
・締め切り 5月31日(金)

自動車税 5/31が納期限です

自動車税の納税は、5月31日が納期限です。早目に納めましょう。
・対象 4月1日現在で自動車所有している人
・納税の方法 5月中旬に送られてくる納税通知書により、金融機関等で納入して下さい。
・減免 身体の不自由な方など(精神障害者も含まれます)で、一定の条件に該当する場合は、自動車税が減免される制度があります。詳しくは、郡山県税事務所におたずね下さい。
☎0249-3511235

村赤十字奉仕団 団員を募集

高齢化社会に向けた在宅福祉の充実と家庭看護法などの普及を図るため、赤十字奉仕団員を募集します。
・対象 村内に住所があり75歳未満の男女で、ボランティア活動に関心のある方
・活動 給食サービス・家庭看護講習会などのボランティア活動
・申込み先 役場住民課福祉係 ☎57-3101内線27番
・締め切り 6月10日(月)



便秘薬を 使うとき

便秘薬(下剤)は、薬局で手軽に買い求めることができますが、便秘の原因をはっきりせず、安易に使うのは禁物です。
例えば、何かの病気で起こる便秘の場合、素人判断で便秘薬を使っていると、元にある病気に気づかぬまま進行させてしまう危険があります。
市販されている便秘薬にもいろいろの種類があります。できれば医師に相談してから使うのがよいのですが、薬局で買う場合も使い方や特徴などの説明をよく聞き、自分の症状に合ったものを選ぶようにします。
便秘薬を使うときは、まず作用の弱いものを少量飲んでみる。作用が弱いものかどうかは薬局で聞けば分かります。効能書きには大抵、軽い場合の量と重い場合の量が書かれているので、量を増やすときはその範囲内で、便秘薬を飲んで下痢をするのは量が多過ぎるからです。また少量飲んでも下痢をするようならその薬は自分の体に合っていないと考えた方がよいでしょう。便秘薬による下痢を続け

5月の健康 ごよみ

- 22日(水) 母親教室 (保)
午前9時30分～
午前11時30分
育児教室 (保)
午後1時30分～
午後3時30分
- 23日(木) ポリオ (保)
午後1時30分～
午後2時(受付)
- 24日(金) ポリオ (須)
〃
- 29日(水) 日本脳炎 (保)
〃
- 30日(木) 日本脳炎 (須)
〃
- 6月
3日(月) 成人病予防教室(須)
午前9時30分～
午後1時
- 12日(水) 母親教室 (保)
午前9時30分～
午前11時30分
日本脳炎 (保)
午後1時30分～
午後2時(受付)
- 13日(木) 日本脳炎 (須)
〃
- 14日(金) 乳児健診 (保)
午後1時～
午後1時30分(受付)
- (保)：保健センター
(須)：須釜公民館

村のようす 3年4月1日現在

 1,670戸 (+3)
 7,658人 (+2)
 3,798人 (-1)
 3,860人 (+3)



今月の納税

国民年金保険料 5月分
固定資産税 第1期
軽自動車税 全期

納期限は5月27日(月)です。忘れずに納めましょう。

寄付

ありがとうございます

ごさいます

左記の方々から社会福祉活動資金として寄付をいただきました。厚く御礼申し上げます。

北須釜の草野清正さんから

南須釜の円谷秋栄さんから

河平の真野目裕雄さんから 五万円

竜崎の小林清人さんから 二万円

小高の国井菊雄さんから 三万円

小高の西島拓自さんから 三万円

小高の西島拓自さんから 一万円

中の鈴木忠男さんから 二万円

賢い消費者のお手伝い

消費者物価モニター
平成3年度の消費者物価モニター

お誕生おめでとう ございます

(3月届出分)

地区	出生児氏名	保護者名
川小	吉田瑞真	隆 良二
岩法寺	小針竹澄	信 健
〃	大関根香	勲 行美
〃	仁藤春一	利 保
南須釜	熊谷直麻	正 吉
〃	小原まゆ	利 太郎
北須釜	瀬谷根	雄

おくやみ 申し上げます

(3月届出分)

地区	死亡者氏名	年齢	世帯主名
小高	吉田浩	56	浩 則雄
〃	國井正徳	63	菊 拓自
〃	西島キク	92	忠 男
中	鈴木キク	89	清 人
竜崎	小林榮	89	清 榮
南須釜	圓谷チヨノ	87	秋 正
北須釜	草野林次	67	清 裕
山新田	真野目竹治	91	裕 雄



吉矢吹しげ子さん

Ⓢ報係から
今月号から発行日が15日になりました。皆さんにお届けするのが遅くなりますが、ご了承ください。

ターに、吉の矢吹しげ子さんが県知事から委嘱されました。矢吹さんは、皆さんが毎日消費されている生活関連物資の価格動向について、定期的に調査し県に報告します。この結果は、『くらしと物価』に掲載されますので、毎月回覧で皆さんにお知らせします。